

☆会員企業紹介☆

今回は新井の老舗「割烹寿司やまと」に訪問し、代表の須崎章さんからお話を伺いました。お寿司やてんぷらといった割烹料理を提供しており、今年で66年目となります。これまで団体のお客さんをメインに料理を提供してきましたが、コロナ禍によって集客は減少。そこで個人のお客さんにも来てもらおうとランチを開始しました。するとこれまでになかったカップルや2～4人組の女性のお客さんといった新たな客層が増えたとのこと。そこで、それに合わせた新メニューを開発したそうです。例えば、おもたえイメージのある天井をあっさり食べられるようにタレを工夫した「白天井」、刺身やてんぷらなど全6品が少量ずつ楽しめる「レディースランチ」などです。ランチは好評でこれからも新メニューを増やしていきたいとのことでした。



お店のコロナ対策も万全で、店内のアルコール除菌や換気、空調設備の導入、さらに要望があれば個室での対応も可能となっております。

気軽にいろいろな人からお店に来てほしいと話す須崎さん。店内飲食のみならず、テイクアウトやデリバリーもできるため、ぜひご利用ください。

割烹寿司 やまと	〒944-0042 妙高市東雲町1-6
	TEL：0255-72-3939 FAX：0255-72-2148
	営業時間（ランチ） 11：30～14：00（LO.13：30）
	（ディナー） 17：00～22：00（LO.21：30）
	定休日：火曜日

当コーナーでは、掲載にご協力いただける事業所を随時募集しております。（自薦・他薦を問いません）
掲載は無料ですので、お気軽に事業所や新商品のPR等にご活用ください。お申込・ご相談は商工会議所まで。

商工会議所 LOBO（早期景気観測） 2021年2月の動向（全国）

業況DI は、緊急事態宣言の影響続き、一進一退 先行きは、不透明感続くも、持ち直しを見込む

●全産業合計の業況DIは、▲46.8（前月比+2.7ポイント）

中国向けの生産増が続く自動車関連やデジタル投資の増加を背景に需要が伸びている半導体・電子部品関連の製造業のほか、巣ごもり需要により飲食料品や家具家電の売上が堅調な小売業が全体を押し上げた。

一方、10都府県における緊急事態宣言の延長に伴う営業時間の短縮やGoToキャンペーンの一時停止により、客足が落ち込む外食産業や観光産業では苦戦が続く。同業種でも扱う商材などにより好不調が分かれる状況もうかがえるほか、新型コロナウイルス感染対策のコスト増加による収益圧迫などもあり、中小企業の景況感は足元で鈍い動きが続いている。

業績DI（※DI＝「好転」の回答割合－「悪化」の回答割合）

	2020年 2月	2020年 9月	10月	11月	12月	2021年 1月	2月	見通し 3～5月
全産業	▲ 32.6	▲ 56.5	▲ 50.2	▲ 45.8	▲ 46.1	▲ 49.5	▲ 46.8	▲ 39.3
建設	▲ 13.0	▲ 30.7	▲ 25.8	▲ 26.8	▲ 26.9	▲ 27.1	▲ 24.9	▲ 28.7
製造	▲ 41.5	▲ 68.3	▲ 63.9	▲ 54.1	▲ 53.4	▲ 48.5	▲ 44.8	▲ 32.4
卸売	▲ 37.5	▲ 51.2	▲ 47.8	▲ 39.0	▲ 45.3	▲ 49.0	▲ 47.7	▲ 37.4
小売	▲ 39.5	▲ 52.5	▲ 45.3	▲ 41.5	▲ 45.5	▲ 49.5	▲ 45.8	▲ 42.8
サービス	▲ 28.6	▲ 67.8	▲ 57.2	▲ 56.1	▲ 53.0	▲ 64.7	▲ 63.0	▲ 50.5